

真鯛で地域活性化を目指す販売戦略【株式会社オーシャンドリーム】



「限りある海の資源に感謝し、地域社会に貢献し続ける」をテーマとして、創業以来事業展開している。
平成23年に新設された高度衛生型魚市場より、仲買人30年余りの目利きを生かし、お客様に安心・安全はもちろん新鮮な商品をお届け。

相談のきっかけ

県の補助金に採択されたことをきっかけに、愛媛県の養殖鯛の良さと、地元八幡浜を活性化したいという想いを持って、当窓口にご相談にいられた。

窓口では愛媛大学とのメニューの共同研究を提案した。

支援概要

愛媛大学と共同研究契約を締結して、水産関係に詳しい専門家と連携しながら、愛媛の養殖鯛を使用して、新商品の開発を行うことに。展示会までのスケジュールを組み、販売戦略に関する支援を行った。そして、販売する商品を決めるにあたり、消費者のターゲットを絞り込み、「真鯛、ミカンの皮、ウコン」を使用して試作品のメニューを決めた。その後、試食会を行って、リサーチした結果をもとに商品化について検討した。

 専門家活用

 他機関連携

支援成果

商品化する予定の商品は、鯛のパエリア、マリネ、カルパッチョ、カレー等を地元道の駅のカフェでの販売を検討している。新商品お茶漬の素は、パッケージが決まり次第、web、道の駅等で販売する予定。知的財産権は、商標を2件出願（商願2021-9967、商願2021-12578）された。

現在、地域のごちそうを発信しているwebサイトとの商談がまとまり、愛媛の鯛の商品を全国へ発送して売上が伸びている。



愛媛県の農水産物を使った商品を、大学生・高校生とコラボし、フードコーディネーターと共に全国に発信し続けていきます。また、障害者施設と連携し地域に密着・愛される企業を目指しています。

企業コメント



地元愛媛の鯛の良さを全国へ発信するとともに、地域を活性化したいという相談者のご意向に沿う形で、商品化および売上に繋げることができました。今後、知的財産を活用して、事業戦略につなげられるよう継続して支援を行いたいと思います。

窓口担当者コメント（氏名：小西早苗）

真鯛で地域活性化を目指す販売戦略 【INPIT 愛媛県知財総合支援窓口】

企業情報

株式会社オーシャンドリーム

所在地	愛媛県八幡浜市		
ホームページ URL	http://www.ocean-d.co.jp		
設立年	2011 年	業 種	製造業
従業員数	10 人	資本金	100 万円

企業紹介

当社は、「限りある海の資源に感謝し、地域社会に貢献し続ける」をテーマとして、創業以来事業展開しています。平成 23 年に新設された高度衛生型魚市場より、仲買人 30 年余りの目利きを生かし、お客様に安心・安全はもちろん新鮮な商品をお届けいたします。

相談のきっかけ

同社は、県の補助金に採択されたことをきっかけに、愛媛県の養殖鯛の良さと、地元八幡浜を活性化したいという想いを持って、当窓口にご相談にいられました。窓口では愛媛大学とのメニューの共同研究を提案しました。

支援概要

愛媛大学と共同研究契約を締結して、水産関係に詳しい専門家と連携しながら、愛媛の養殖鯛を使用して、新商品の開発を行うことになりました。展示会までのスケジュールを組み、販売戦略に関する支援を行いました。そして、販売する商品を決めるにあたり、消費者のターゲットを絞り込み、「真鯛、ミカンの皮、ウコン」を使用して試作品のメニューを決めました。その後、試食会を行って、リサーチした結果をもとに商品化について検討しました。

支援成果

商品化する予定の商品は、鯛のパエリア、マリネ、カルパッチョ、カレ一等を地元道の駅のカフェでの販売を検討しています。新商品お茶漬の素は、パッケージが決まり次第、web、道の駅等で販売する予定です。知的財産権は、商標を 2 件出願（商願 2021-9967、商願 2021-12578）されました。現在、地域のごちそうを発信している web サイトとの商談がまとまり、愛媛の鯛の商品を全国へ発送して売上が伸びています。



企業コメント

愛媛県の農水産物を使った商品を、大学生・高校生とコラボし、フードコーディネーターと共に全国に発信し続けていきます。また、障害者施設と連携し地域に密着・愛される企業を目指しています。

窓口担当者コメント（氏名：小西 早苗）



地元愛媛の鯛の良さを全国へ発信するとともに、地域を活性化したいという相談者のご意向に沿う形で、商品化および売上に繋げることができました。今後、知的財産を活用して、事業戦略につなげられるよう継続して支援を行いたいと思います。